

# 郵便貯金奨励運動

昭和42年10月1日～31日

豊かな暮らしをつくり、明るい社会を築くために、郵便貯金をいたしましょう。



発行所 鹿児島県始良郡始良町役場 (印刷所) キング堂印刷所  
発行人 池田盛孝 編集人 大村一男

## 町の人口動態

(10月1日現在)	
世帯数	6,420戸
人口	10,668人
男女計	12,239人
22,907人	
9月の出生	25人
死亡	10人
転入	183人
転出	127人

## 第三回定例議会

昭和四十二年第三回定例議会が九月二十六日から二日間開かれ、議案十七件、陳情八件を原案どおり可決されました。

提出された議案は次のとおりです。

- ◎ 昭和三十九年度始良町一般会計補正予算(第一号)
- ◎ 昭和三十九年度始良町都市計画原土地区画整理事業特別会計補正予算(第一号)

- ◎ 工事請負契約締結の件
- ◎ 教育委員の選任の件
- ◎ 新しく車行夫氏58才を選任
- ◎ 小組合長費用弁償改正の件
- ◎ 陳情は寺師十三号奥道、町道五五号線の道路の地盤の低下による改修の陳情はか7件を可決されました。

### 北山地区に (小さな親切運動二つ)

### 六年間神社の清掃

北山中学校三年生、栗下美智子さんと、山口千津子さんの二人は、小学校四年生のときから現在まで六年間木津志の城野神社の清掃を続けている感心な生徒です。

清掃をはじめた動機は木津志小学校の山内庵子先生(現在三船小勤務)のお話を聞いてからと、いれいにしてやれば神様もおよろこびになります。



北山中学校三年生、栗下美智子さんと、山口千津子さんの二人は、小学校四年生のときから現在まで六年間木津志の城野神社の清掃を続けている感心な生徒です。

## 税務課便り

◎ 災害と町税の減免について  
災害は忘れた頃に、やってくるか、何時如何なる災害を受けるか予想は出来ません。そこで、今回は、災害による被害者に対する町税の減免措置について、その概要を申し上げることにいたします。

- 1、町民税の減免  
(A) 災害に因り町民税の納税義務者が次の各号の一に該当することとなった場合においては、その年度分の税金のうち災害を受けた月以後の納期に係る税額について、次の各号に掲げる率を乗じて得た額を軽減し又は免除されます。
- |                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| (1) 死亡した場合                      | 10割 |
| (2) 生活保護法の規定による生活扶助を受けることとなった場合 | 10割 |
| (3) 不具者となった場合                   | 9割  |
- (B) 災害に因り自己の所有する財産について生じた損害金額に対して、次表のとおり軽減し又は免除されます。
- | 財産に係る被割率    | 軽減率     |
|-------------|---------|
| 前年中における所得金額 | 7割以上    |
| 25万円以下      | 10割     |
| 50万円以下      | 5割      |
| 80万円以下      | 2.5割    |
|             | 4割-7割未満 |
|             | 5割      |
|             | 2.5割    |
|             | 1.25割   |

2、土地に対する固定資産税の減免  
災害に因り農地又は宅地が流失、水没、埋没又は崩壊等により作付け不能となった場合においては、災害を受けた月以後の納期に係る税額について、次の各号に掲げる区分に従い、軽減し又は免除されます。

1	被割面積が	8割以上	10割
2		6割-8割未満	8割
3	当該土地の面積の	4割-6割未満	6割
4		2割-4割未満	3割

又農地及び宅地以外の土地についても、前項の規定に準じて軽減又は免除されます。

- 3、家屋に対する固定資産税の減免  
家屋に対しても、その被害の程度に応じて、それぞれ3割6割8割10割の軽減又は免除されることに規定されてあります
- 4、償却資産に対する固定資産税の減免  
償却資産につきましても前条の規定の例によって軽減し又は免除されることとなります。
- 5、減免の申請  
以上のとおり、減免についての概要を申し上げましたが、若し災害を受けた場合は減免の申請をしなければなりません。様式用紙は役場税務課にありまますので一応税務課にお問い合わせいただき必要な申請をして下さい。

尚国民健康保険税に対しても略町民税の例に準じて減免措置が規定されており、又国税(所得税等)につきましても、災害に対する減免措置又納期の延期等の取り扱いがなされてありますので一応役場へお問い合わせ下さるようお願いいたします

- ◎ 町税の納期  
10月は、町県民税の3期分  
国民健康保険税の3期分
- ◎ 納税は納期毎に  
完納で明るい町をつくりましょう。

## 始良町郷土誌編さんに着手

## 明治百年記念事業

始良町は明治百年記念事業として、始良町郷土誌をつくることになりました。すでに八人の編さん委員が決まり、資料収集にかかっておられるが、四十二年八月から原稿を締め切り四十四年三月に発刊の予定である。編さんの目次は次のとおりである。資料をお持ち合わせの向は、編さん委員の方々の閲覧又は貸与の方の協力をお願いいたします。委員長 逆瀬 五章

- 川三男氏、委員松永守道、白井 徹、小坂時義、安田義満、花田 甚、池水喜、小坂厚の各氏
- 始良町郷土誌目次案
- 1、序文(町長) 2、歴代町村長、議長、町全景写真3、地図4、目次
- 5、第一編始良町の概観
  - 一章 位置面積
  - 二章 地勢 地質
  - 三章 気象 人口
  - 四章 人口 戸数
  - 五章 沿革
- 六章 地名
- 七章 動植物
- 八章 始良町の歴史
  - 一章 先史時代
  - 二章 縄文式文化時代
  - 三章 弥生式文化時代
  - 四章 古墳文化時代
  - 五章 熊襲と卑人
  - 六章 奈良時代
  - 七章 大隅国の設置
  - 八章 大隅国移住
  - 九章 三郎政氏の下向
  - 十章 単人塚
  - 十一章 国分寺附宮田岡の布目瓦
  - 十二章 平安時代
  - 十三章 倉院殿馬
  - 十四章 大隅のききん
  - 十五章 臥竜梅伝説
  - 十六章 大蔵氏・長谷場氏・伴氏・税所氏・蒲生氏の下向
  - 十七章 朝下伝説
  - 十八章 鎌倉時代
  - 十九章 島津氏の下向と住吉神社
  - 二十章 津久岡田・石築場役交代
  - 二十一章 石清水了清の下向
  - 二十二章 守公神御待置事
  - 二十三章 元こう六郎
  - 二十四章 山田歌訪山の板碑
  - 二十五章 南北朝時代
  - 二十六章 南北朝と薩隅
  - 二十七章 一節 室町時代
  - 二十八章 一節 若宮八幡
  - 二十九章 二節 平山氏の邸宅院略
  - 三十章 三節 別府の市並びに浜 四節 平山氏没落
  - 三十一章 島津豊後守季久
  - 三十二章 六節 総持寺米山薬師
  - 三十三章 七節 税所氏の帖住改め
  - 三十四章 八節 洪谷重置議
  - 三十五章 九節 刃川忠直の叛
  - 三十六章 十節 島津昌久の叛
  - 三十七章 十一節 岩倉院重武帖住を領す
  - 三十八章 十二節 岩倉院城陥落
  - 三十九章 十三節 平安城陥落
  - 四十章 十四節 秀吉の島津征伐
  - 四十一章 江戸時代
  - 四十二章 一節 征韓役
  - 四十三章 二節 御屋地
  - 四十四章 三節 古帖佐徳
  - 四十五章 元立院院
  - 四十六章 四節 関ヶ原役
  - 四十七章 五節 庄内の乱
  - 四十八章 六節 天福寺・願成寺
  - 四十九章 七節 後藤塚
  - 五十章 八節 上井里兼
  - 五十一章 九節 島津義弘逸話
  - 五十二章 十節 切支丹と一向宗の禁制
  - 五十三章 十一節 外域と郷土・歴代地頭・役人名
  - 五十四章 十二節 門割制と百姓
  - 五十五章 十三節 浦十四節 野町・蔵と納屋町船
  - 五十六章 十五節 郷土開発(上溝・中溝・中津野用水路・池・新開田)
  - 五十七章 十六節 薩英戦争
  - 五十八章 十七節 長州征伐
  - 五十九章 十八節 教育・文化
  - 六十章 十九節 製鉄
  - 六十一章 二十章 明治百年史
  - 六十二章 一節 政治 善籍奉還、常備隊戸長制、町村制、選挙、町村合併、歴代役員名、主な仕事
  - 六十三章 二節 教育文化 学校教育、社会教育、舎の教育
  - 六十四章 三節 産業 農業、林業、商工業、畜産、漁業、金融
  - 六十五章 四節 土木、交通、通信
  - 六十六章 五節 警察、消防
  - 六十七章 六節 福祉、医療、保健衛生
  - 六十八章 七節 生活文化 衣食住、娯楽、髪、髪、時間、新聞、雑誌、ラジオ、テレビ
  - 六十九章 八節 戦役、戊辰役、西南戦争、日清戦争、日露戦争、満州事変、日華事変、第二次世界大戦
  - 七十章 九節 人物 政治、教育、孝子、軍人実業家
  - 七十一章 民芸風習
  - 七十二章 一節 民芸(太鼓踊・土踊・山伏踊) 二節 ほうそう踊・金山踊・棒踊(など)
  - 七十三章 二節 風習(年中行事・田ノ神講・山ノ神講・伊勢講・天神講・血出し講など)
  - 七十四章 三節 始良町をうたった歌
  - 七十五章 四節 観光地
  - 七十六章 二節 町内の伝説
  - 七十七章 三節 神社 仏閣
  - 七十八章 一節 古寺社
  - 七十九章 二節 廃仏棄釈
  - 八十章 三節 現在の社寺
  - 八十一章 十四章 関係資料(帖佐古記録・由来記・三國名勝園会・始良町文化村)

## 明治百年の記念展

### 来年四月鹿児島市で開く

昭和四十三年は、明治百年に当り、われわれの郷土鹿児島市の先達たちが「日本の近代化」のために立ち上がり、新しい政府をつくり上げてからちょうど百年になるわけだ。鹿児島では、四月六日(五ヶ条の御誓文発布の日)を明治百年記念の日と決め、佐藤総理をはじめ、西郷、大久保など明治の先達の子孫を招いて盛大な記念式を開くことになっています。また鹿兒島県と南日本新聞社は、四月六日から二十九日まで、鹿児島市の山形屋と丸屋の両デパートに

南日本新聞社

牛は山田地区 豚は三船地区が団体優勝

町、農協主催の畜産品評会が九月十八日家畜市場で行なわれまし...

Table with columns for animal types (e.g., 肥育牛, 肉用牛), grades (e.g., 一等, 二等), and names of participants from various districts.



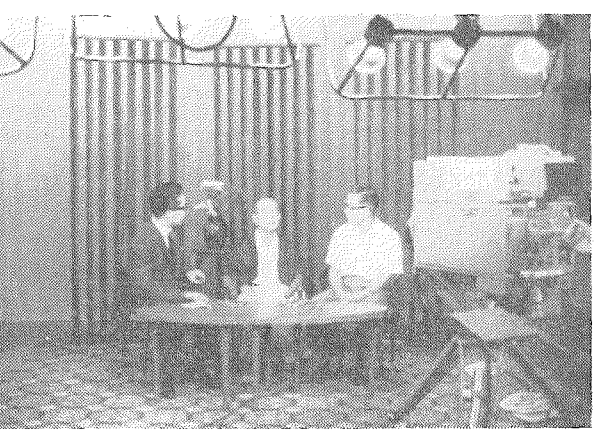
学校統合(成美堂山木津志小)

町推進委員会を設置

児童の減少により、成美、堂山、木津志の三小学校は①学校の適正規模の確保...

始良町一の長寿 101才の宮原市左エ門さん

9月15日は「敬老の日」で、各校区、部落等でいろいろな行事が行なわれ、今年80才以上のお年寄りの方が360名いらっしゃいました...



才十七回始良郡畜産共進会

Table listing participants and winners for the 17th Shira District Livestock Exhibition, including categories like 肥育牛, 種豚, and 肉用牛.

特別交付金の申請

終戦後の外地引揚者および、その遺族に対して、特別交付金を支給する法律が制定されました...

始良町の都市計画

1. 都市計画の現状 始良町都市計画は町村合併前の昭和二年に旧始良町の全域が都市計画法適用区域の指定を受けた...

十日町虎峰青年初優勝(卓球)

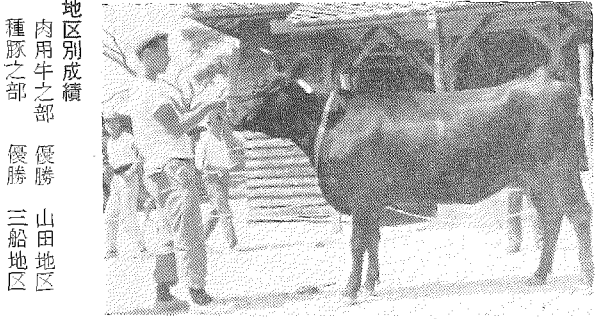
九月三日十日町中学校講堂において、町協主催卓球大会を開催、二十五チームが参加盛大に行なわれた...

香典返し

- List of names and amounts for '香典返し' (Return of Condolence Money), including 金貳千円, 金壹千円, etc.

竹根の盗採を防止しよう

例年竹根が盗採され竹材所有者にたいへん悩まれているのを聞いて、本年もまたあちこちで盗まれたと報告が寄せられています...



地区別成績 肉用牛之部 優勝 山田地区 種豚之部 優勝 三船地区